

地区別事業概要

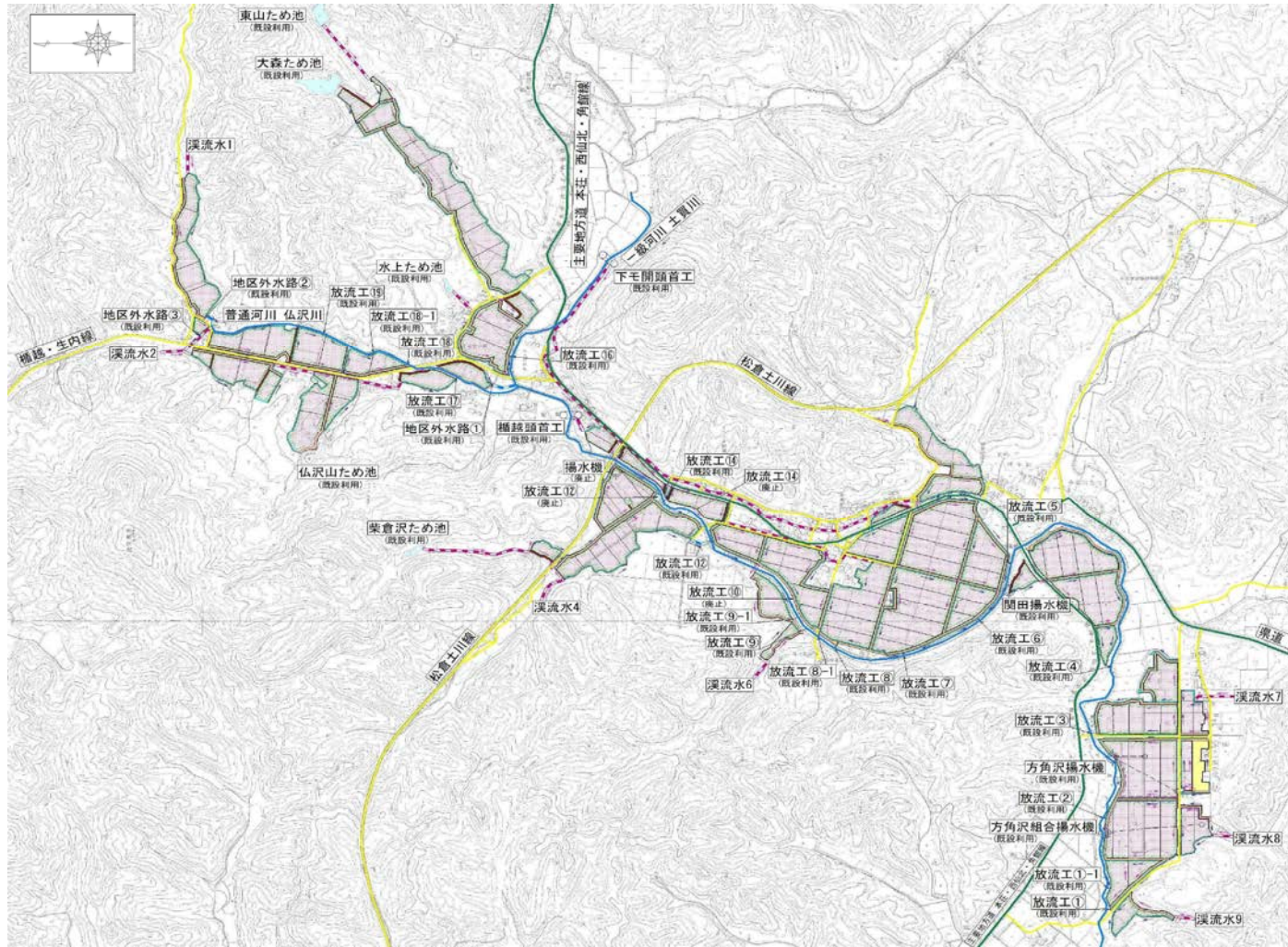
事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業	地区名	小杉山 <small>こすぎやま</small>	
関係市町村	秋田県大仙市 <small>だいせんし</small>	事業主体	秋田県	
事業目的	<p>本地区は、秋田県大仙市に位置し、一級河川<small>おものがわ</small>雄物川水系<small>つちいかかわ</small>土貫川及び県道 10 号本<small>ほんじょう</small>庄<small>にしせんぼくかくのだて</small>西仙北角館線沿いに広がる農業地帯であり、水稻を中心とした営農が展開されている。</p> <p>地区内の農地は大部分が 20a 区画程度であり、農道も狭小であることから、大型機械導入及び効率的な営農の妨げとなっている。また、用排水路の大半が土水路となっており、排水不良等が原因で転作作物の導入が進んでいない。</p> <p>このため、本事業により区画整理による大区画化や農道、用排水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	82ha	80 戸	2,810 百万円	令和 8 ～15 年度
	主要工事	区画整理 82ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B : 総便益	C : 総費用	B / C	算定方式
	3,946 百万円	3,105 百万円	1.27	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：小杉山地区土地改良事業計画概要書（秋田県農林水産部農山村振興課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概要図

農地中間管理機構関連農地整備事業 小杉山地区



凡例	
記号	事項
田/畑	区画整理
■	小用水路(開水路)
---	小用水路(管水路)
—	既設用水路(開水路)
—	小排水路
—	既設排水路(開水路)
---	既設管水路
—	支線道路(4/5m)
—	支線道路(3/4m)
—	県道
—	市町村道
○	頭首工(既設)
○	揚水機(既設)
○	揚水機(廃止)
○	管水路吐出工(新設)
○	管水路吐出工(廃止)
○	暗渠排水
○	非農用地

地区別事業概要

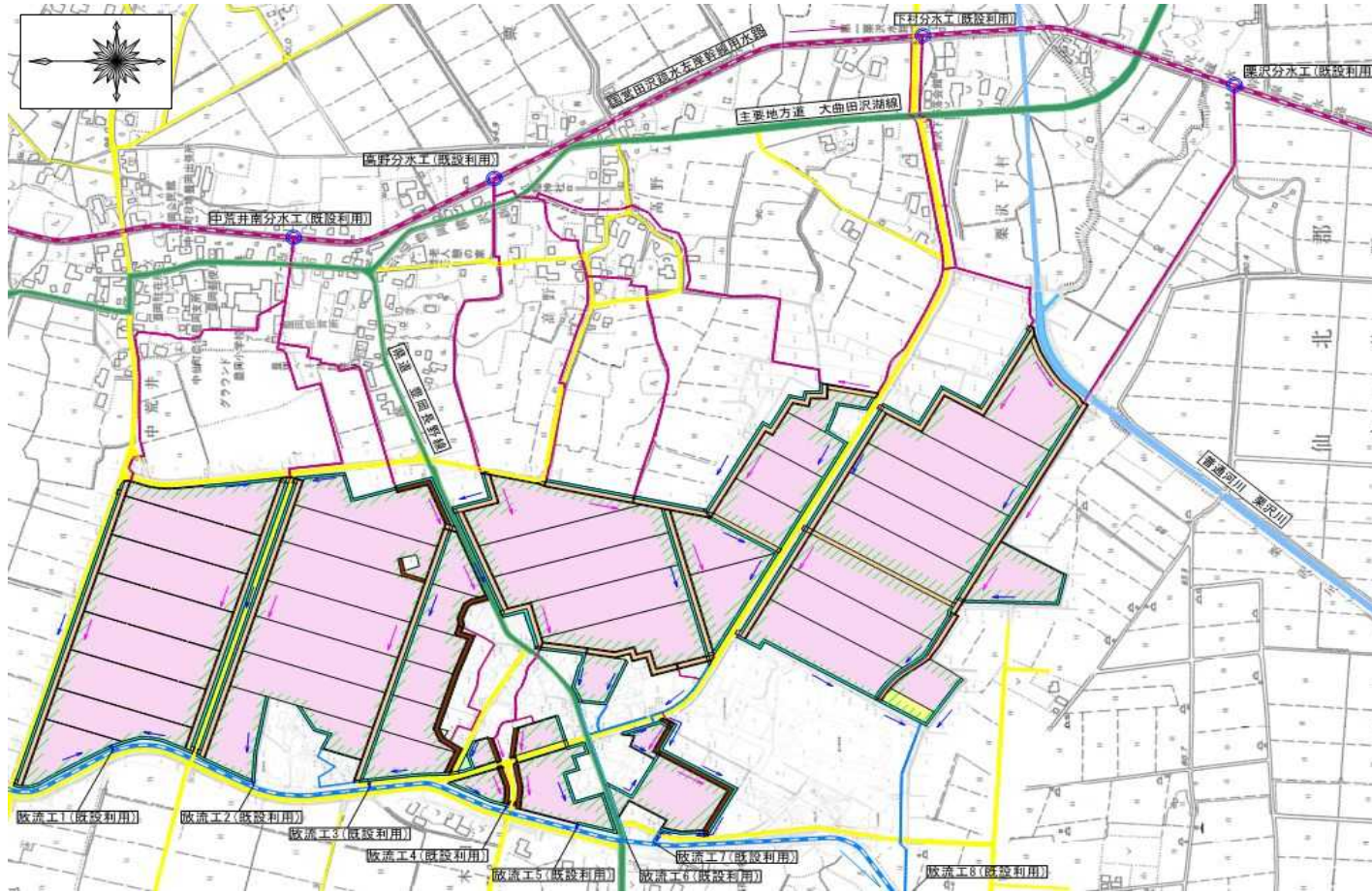
事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業	地区名	とよおかなんぶ 豊岡南部	
関係市町村	秋田県大仙市 ^{だいせんし}	事業主体	秋田県	
事業目的	<p>本地区は、秋田県大仙市に位置し、普通河川栗沢川^{くりさわがわ}の右岸に広がる農業地帯であり、水稲を中心とした営農が展開されている。</p> <p>地区内の農地は 10a 区画程度であり、農道も狭小であることから、大型機械導入及び効率的な営農の妨げとなっている。また、用排水路の大半が土水路となっており、排水不良等が原因で転作作物の導入が進んでいない。</p> <p>このため、本事業により区画整理による大区画化や農道、用排水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	39ha	64 戸	1,176 百万円	令和 8～15 年度
	主要工事	区画整理 39ha		
	関連事業	国営田沢二期農業水利事業		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	1,935 百万円	1,476 百万円	1.31	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：豊岡南部地区土地改良事業計画概要書（秋田県農林水産部農山村振興課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概 要 図

農地中間管理機構関連農地整備事業 豊岡南部地区



県内位置図



凡 例

記号	事項
田/畑	区画整理
—	小用水路
—	既設用水路
—	小排水路
—	既設排水路
—	支線道路(4/5m)
—	支線道路(3/4m)
—	県道
—	市町村道
⊙	分水工(既設)
○	暗渠排水
○	非農用地

地区別事業概要

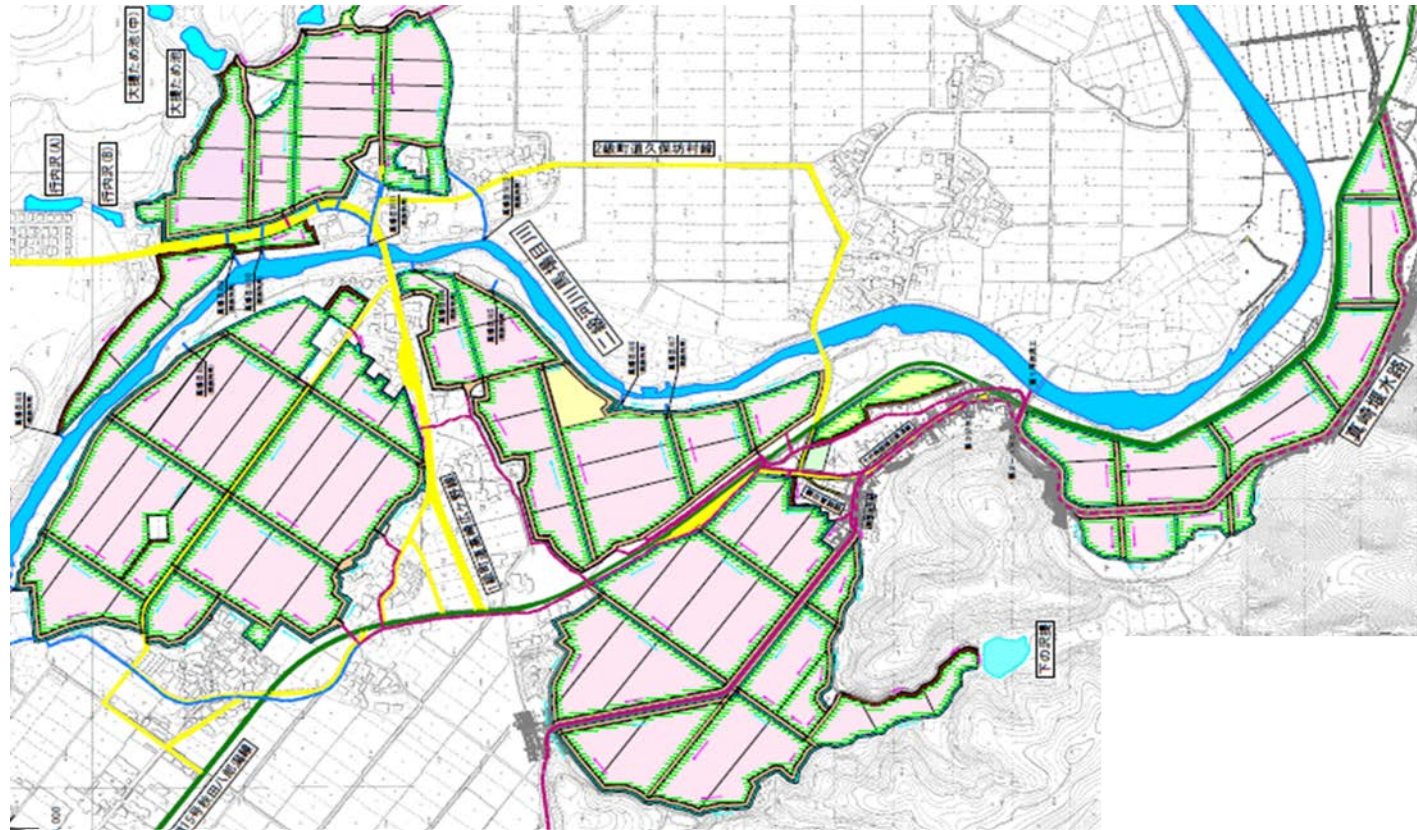
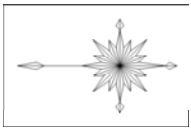
事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業		地区名	高崎館越 <small>たかきまたてごし</small>
関係市町村	秋田県南秋田郡五城目町 <small>みなみあきたぐんごじょうめまち</small>		事業主体	秋田県
事業目的	<p>本地区は、秋田県南秋田郡五城目町の西部に位置し、馬場目川水系二級河川馬場目川の両岸に広がる山間農業地域であり、水稻を中心とした営農が展開されている。</p> <p>地区の農地は未整備もしくは10a区画であり、農道も狭小であることから、大型機械導入が困難であり、規模拡大などの効率的な営農の妨げとなっている。また、用排水路は大半が土水路であり、水管理や維持管理に多大な労力を費やしているなど営農に支障をきたしている。</p> <p>このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路の分離及び装工、農道整備、暗渠排水を一体的に整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	62ha	85戸	2,067百万円	令和8～15年度
	主要工事	区画整理 62ha		
	関連事業	農村地域防災減災事業 真崎堰地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,260百万円	2,391百万円	1.36	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：高崎館越地区土地改良事業計画概要書（秋田県農林水産部農山村振興課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概 要 図

農地中間管理機構関連農地整備事業 高崎館越地区



凡 例	
記号	事 項
田/畑	区画整理
—	小用水路
—	既設用水路(開水路)
—	小排水路
—	既設排水路(開水路)
—	支線道路(4/5m)
—	支線道路(3/4m)
—	県道
—	市町村道
—	暗渠排水
—	非農用地

地区別事業概要

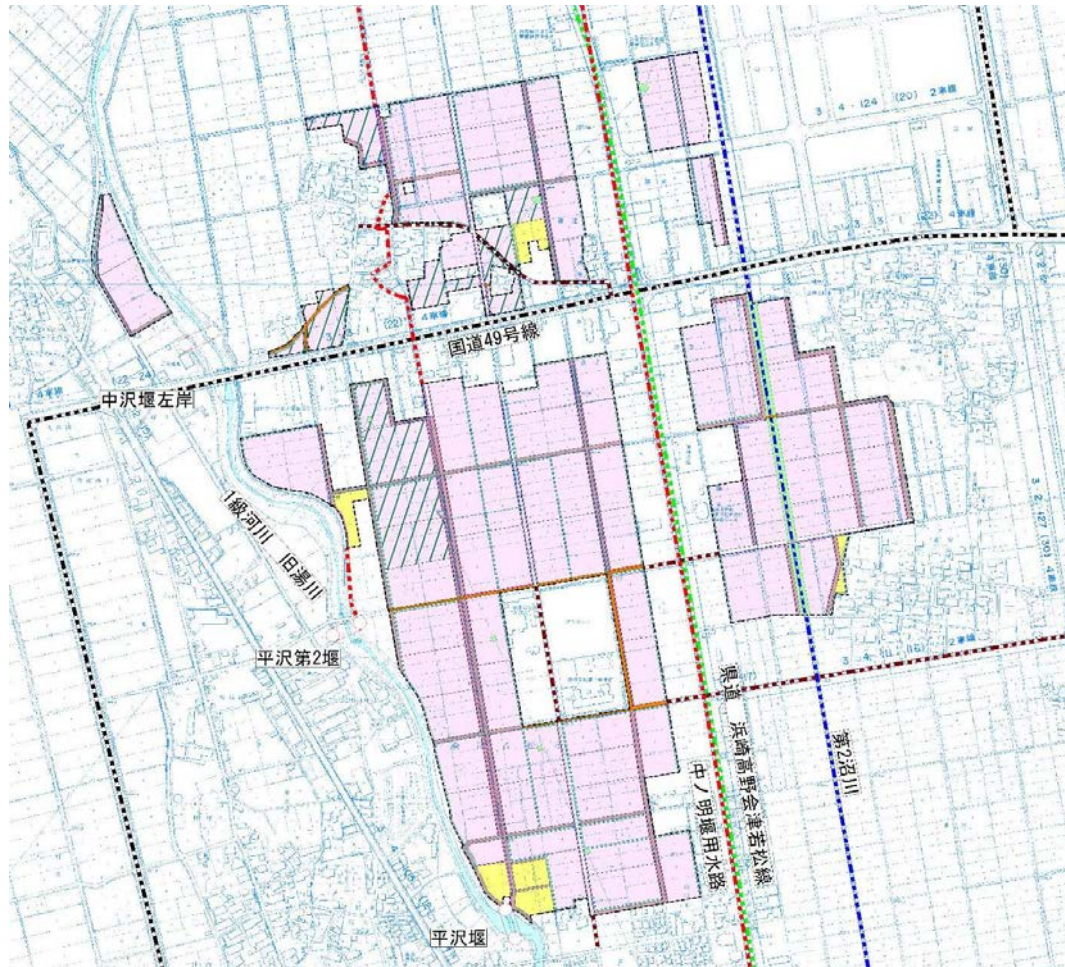
事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業	地区名	平沢 <small>ひらさわ</small>	
関係市町村	福島県会津若松市 <small>あいづわかまつし</small>	事業主体	福島県	
事業目的	<p>本地区は、福島県会津若松市の北西部に位置し、一級河川旧湯川<small>きゅうゆがわ</small>右岸に位置する平地農業地域であり、水稻を中心としねぎ等の野菜を組み合わせた営農が展開されている。</p> <p>これまでに地区内では、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、10a程度の小区画が主となっているほか、農道は狭小で大型機械導入が困難で、用排水路も未整備区間が混在しており、生産性の向上及び地域の農地集積の大きな阻害要件となっている。</p> <p>このため、本事業の実施により、区画整理による大区画化や農道、用排水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上と担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	46ha	89 戸	1,756 百万円	令和8～13年度
	主要工事	区画整理 46ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	1,807 百万円	1,575 百万円	1.14	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：平沢地区土地改良事業計画概要書（福島県農林水産部農村計画課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

概要図

農地中間管理機構関連農地整備事業 平沢地区



県内位置図



凡 例	
-----	地区界
	田 45.1ha
	畑 1.2ha
	暗渠排水 4.7ha
	非農用地 0.6ha
	国 道
	県 道
	市 道
	既設用水路
	既設排水路
	支線道路(砂利)
	既設道路(AS)
	小用水路
	小排水路
	河 川
	頭首工・堰